

科目名	事前・事後指導(実習)	科目ナンバー	LA-TT0224-n			
担当者 (実務経験名)	非常勤講師 安倍 ちか(栄養教諭)					
履修期	2年 前期		卒業単位			
免許・資格	栄養教諭二種必修					
授業概要	学校教育全体の中での食に関する指導の実際と栄養教諭としての使命や職務内容を実習を通じて理解することを目的とする。					
到達目標	知識・理解	学校給食の教育的意義や食に関する指導の概念を理解する。また、栄養教諭の使命や職務についても理解することができる。				
	思考・判断	授業や給食時間の指導に合わせて、学習指導案を作成することができる。				
	興味・意欲・態度	学校給食における食に関する問題や取り組みに幅広く興味関心を持つことができ、栄養教諭の役割を考えることができる。				
	技能・表現	学級活動における食に関する指導や給食の時間の指導における学習指導案、教材などを作成し授業を体験する。授業後には自分の指導案、媒体などをふりかえり、栄養教諭の行う授業について報告することができる。				
	授業内容		事前事後学習内容		時間 (時間/週)	
	1	実習校の教育方針、学級、経営、校務分掌、服務についての理解	各実習校の教育課程について事前に調べ、学習しておく。		2	
	2	給食時間における食に関する指導について(学習指導案、教材、資料等の作成)	給食時間における食に関する指導内容を食の6つの視点をもとに整理しておく。		2	
	3	給食時間における食に関する指導の模擬授業の実施と協議	給食時間における食に関する指導の実践に向けて模擬授業の練習をしておく。		2	
	4	食に関する個別的な相談指導の対応について、ロールプレイを実施	食物アレルギーや肥満、痩身傾向の児童・生徒及び保護者に対する指導について調べる。		2	
	5	教科等における食に関する研究授業についての構想	教科等における食に関する授業内容について、発達段階を考慮して構想を検討する。		2	
	6	教科等における食に関する研究授業における学習指導案の作成	研究授業に向けて、食育の視点を踏まえ、食に関する授業の学習指導案を作成する。		2	
	7	教科等における食に関する研究授業における教材、教具の作成	研究授業に向けての食に関する教材、教具の研究等、調べ学習をしておく。		2	
	8	食に関する研究授業の模擬授業の実施と評価/教育実習の研究授業に向けた改善及び協議	食に関する授業について、1単位時間の流れを把握し、事前にシミュレーションしておく。		2	
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
15						
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験					
	レポート		○			20%
	課題	○		○		40%
	実技					
受講状況・態度						
その他(模擬授業)				○		40%
フィードバックの方法	提出した課題・レポート等はコメントを付けてフィードバックします。					
教科書	栄養教諭のための教職実践演習・栄養教育実習ノート 監修 芦川修武 学建書院 2,750円					
参考書	文部科学省 食に関する指導の手引 第2次改訂版 東山書房 小学校学習指導要領					
アクティブ・ラーニング	栄養教育実習に向けて授業力の向上を図るために、各自の模擬授業の実践や互いの参観を通して学生間の協議を行い、意見交流等を図ります。					
ICT活用	栄養教育実習における児童、生徒への授業の準備にあたって、電子教科書を活用したり、パワーポイントにて教材を作成したりする取組を行います。					
メッセージ・備考	栄養教諭を目指す学生にとって重要な取り組みです。実習校での事前打ち合わせをもとに実習前の準備を十分に行ってください。					
関連科目	学校栄養指導論、他の教職専門科目					

科目名	教育実習(事前・事後指導)	科目ナンバー	LA-TT0224-n		
担当者 (実務経験名)	特任教授 木村久江、 非常勤講師 安倍ちか(栄養教諭)、 特任教授 福嶋真郷(中学校教諭、小・中学校副校長・教頭、教育委員会主任指導主事)				
履修期	2年 前・後期	卒業単位			
免許・資格	栄養教諭二種必修1単位				
授業概要	学校教育全体の中での食に関する指導の実際と栄養教諭としての使命や職務内容を実習を通じて理解することを目的とする。				
到達目標	知識・理解	学校給食の教育的意義や食に関する指導の概念を理解する。また、栄養教諭の使命や職務についても理解することができる。			
	思考・判断	授業や給食時間の指導に合わせて、学習指導案を作成することができる。			
	興味・意欲・態度	学校給食における食に関する問題や取り組みに幅広く興味関心を持つことができ、栄養教諭の役割を考えることができる。			
	技能・表現	学級活動における食に関する指導や給食の時間の指導における学習指導案、教材などを作成し授業を体験する。授業後には自分の指導案、媒体などをふりかえり、栄養教諭の行う授業について報告することができる。			
授業計画	授業内容		事前事後学習内容	時間 (時間/週)	
	1	実習校の教育方針、学級、経営、校務分掌、服務についての理解	学校の教育課程について事前に調べ学習しておく。	2	
	2	児童・生徒への個別的な相談指導の場の参観、補助	児童・生徒の偏食傾向や食物アレルギー等の実態を把握しておく。	2	
	3	小学校の食育授業の参観及び協議	小学校での食育の実践例を把握しておく。	2	
	4	小学校の食育授業の参観のまとめ(成果と課題)	参観したことの成果と課題点をまとめておく	2	
	5	給食時間における食に関する指導の学習指導案の作成	給食時間における食に関する指導内容を整理しておく。	2	
	6	給食時間における放送指導等、食に関する指導の実践	給食時間における食に関する指導の実践に向けて準備しておく。	2	
	7	家庭、地域との連携・調整	食育だより等の家庭や地域への啓発活動について調べておく。	2	
	8	児童生徒集会、委員会活動、クラブ活動における指導の参観、補助	委員会活動等における栄養教諭の役割についてまとめておく。	2	
	9	教科等における指導の参観、補助	教科等の特性を理解しておく。	2	
	10	食に関する研究授業における学習指導案の作成	研究授業の向けの学習指導計画案を研究する。	2	
	11	研究授業における教材研究	研究授業向けの食に関する教材研究等、調べ学習しておく。	2	
	12	研究授業における指導媒体の作成	効果的に指導するための指導媒体を研究しておく。	2	
	13	研究授業の実践	学級担任や教科担任と連携した授業の授業内容を研究する。	2	
	14	研究授業後の反省会(協議等)	実習校での指導を受け、研究授業の改善策を考える。	2	
15	栄養教育実習の振り返り	実習校での指導を受け、栄養教育実習の振り返りをする。	2		
成績評価方法	知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験				
	レポート				
	課題				
	実技			○	20%
	受講状況・態度		○	○	○
その他(実習評価表など)	○		○	○	60%
フィードバックの方法	提出した課題・レポート等はコメントを付けてフィードバックします。				
教科書	栄養教諭のための教職実践演習・栄養教育実習ノート 監修 芦川修貳 学建書院 2,750円				
参考書	文部科学省 食に関する指導の手引 第2次改訂版 東山書房 小・中学校学習指導要領 文部科学省、その他必要に応じて紹介する本。				
アクティブ・ラーニング	栄養教育実習に向けて授業力の向上を図るために、各自の模擬授業の実践や互いの参観を通して学生間の協議を行い、意見交流等を図ります				
ICT活用	栄養教育実習における児童、生徒への授業の準備にあたって、電子教科書を活用したり、パワーポイントにて教材を作成したりする取組を行います。				
メッセージ・備考	特色ある保育は、自分自身が一番興味を持つものに焦点をあてましょう。就職先である保育の現場でそれをやってみて、自分独自のものとして自信を持つことにもつながります。				
関連科目	学校栄養指導論、特別活動・総合的な学習時間、道徳教育、生徒進路指導論				